

# 1. 本学会会員の東京 2020 大会参加状況調査

取りまとめ担当者：赤間高雄

## ●1) 調査実施方法

本学会の会員（正会員，準会員，名誉会員）に対して，東京 2020 大会への参加状況のアンケート調査を行った。調査期間は 2021 年 12 月～2022 年 3 月 17 日で，調査方法は本学会ホームページでの web アンケート形式で実施した。

調査項目は，氏名，会員番号，参加状況（オリンピック・パラリンピックの別，会場，競技，役割，出務日数）を 4 件まで，および表 1 にあげた観点での参加者の意見の自由記述であった。

## ●2) 結果

回答は 897 件あったが，複数回答した者の重複を削除して，864 件の有効回答であった。東京 2020 大会への参加者は 365 名（42.2%），不参加者は 484 名（56.3%），参加/不参加の回答なしが 11 名（1.3%）であった（図 1）。調査期間の初期は参加者が回答するように呼びかけ，途中から，不参加者も回答するように求めたため，参加者は概ね回答したが，不参加者は回答率が悪かったと考え

られる。

参加と回答した者 365 名のオリンピックとパラリンピックとの参加状況を表 2 に示す。オリンピックとパラリンピックの両方に参加した者は 103 名（28.2%），オリンピックのみ参加した者は 211 名（57.8%），パラリンピックのみ参加した者は 51 名（14.0%）であった。参加件数は，1 件参加 193 名（52.9%），2 件参加 127 名（34.8%），3 件参加 36 名（9.9%），4 件参加 9 名（2.5%）であった。

回答者の会員番号と学会に登録された情報とから参加者の属性を集計した（表 3）。正会員グループは，医師/歯科医師であり，名誉会員は正会員グループに含めた。ただし，準会員から正会員になった者は医師/歯科医師ではないので，準会員グループとして集計した。

参加者の正会員グループ 221 名の臨床専門性を本学会に本人が登録した「ベーシック領域」と「エキスパート領域」ごとに集計した（表 4）。また，準会員グループの資格・身分について，本学会に登録された情報にしたがって集計した（表 5）。

参加者ののべ参加件数（1 人が複数の参加件数がある場合はそれぞれ別の参加としてカウント）

表 1 自由記述項目

参加者の意見	以下の観点で、参加者に自由に記述してもらう		
観点	良かった点	課題	
メディカルチームの構成員			
チーム内コミュニケーション			
チーム外とのコミュニケーション			
メディカル研修			
医療技術・知識			
医療資器材・医療機器・関連機材			
医薬品			
カルテ・電子カルテ			
会員として学ばれたこと、次の世代へのメッセージ			

## 1. 本学会会員の東京 2020 大会参加状況調査

は、オリンピック参加件数が 432 件、パラリンピック参加件数は 186 件であった。オリンピックへの参加状況について、会場別の参加件数は表 6、競技別の参加件数は表 7 に示す。オリンピックに参加した者のオリンピックにおける役割を表 8、オリンピックにおける出務日数を表 9 に示した。パラリンピックへの参加状況について、会場別の参加件数は表 10、競技別の参加件数は表 11、パラリンピックに参加した者のパラリンピックにおける役割を表 12、パラリンピックにおける出務日数を表 13 に示した。

表 1 の各観点について、「良かった点」と「課題」とを参加者に自由記述で回答してもらった。図 2 に、コメントの件数を全回答、正会員グループ、准会員グループごとに示す。「メディカルチームの

構成員」「チーム内コミュニケーション」「医療技術・知識」「医療資器材・医療機器・関連機材」「医薬品」については、「良かった点」のコメント数が「課題」とのコメント数よりも多かった。「チーム外とのコミュニケーション」「メディカル研修」「カルテ・電子カルテ」については、「課題」とのコメント数が「良かった点」のコメント数よりも多く、とくに「カルテ・電子カルテ」については「課題」のコメントが多かった。

各観点に対する自由記述の各コメントから主な論点を抽出して論点ごとに分類してコメント数をカウントした。1つのコメントが複数の論点に該当する場合はそれぞれにカウントした。「メディカルチームの構成員」について「良かった点」のコメントの主な論点は表 14、「課題」のコメントの主

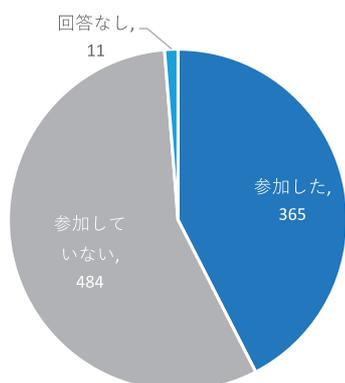


図 1 回答者の東京 2020 オリンピック及びパラリンピックへの参加状況

表 2 参加者のオリンピックとパラリンピックとの参加状況

構成比は小数点以下第 2 位を四捨五入しているため、合計しても必ずしも 100 とはならない

### A オリンピック・パラリンピックの参加状況

		回答数	割合
オリ・パラ参加状況	両方	103	28.2%
	オリのみ	211	57.8%
	パラのみ	51	14.0%

### B 参加者あたりの参加件数 (1-4)

		回答数	割合
参加件数	1件	193	52.9%
	2件	127	34.8%
	3件	36	9.9%
	4件	9	2.5%

表 3 参加者の会員属性

正会員グループには名誉会員を含む。准会員から正会員になった者は准会員グループとして集計。構成比は小数点以下第 2 位を四捨五入しているため、合計しても必ずしも 100 とはならない

### A 会員種別

		回答数	割合
会員種別	正会員グループ	221	60.5%
	准会員グループ	142	38.9%
	その他・情報なし	2	0.5%

### B 性別

		回答数	割合
性別	男	310	84.9%
	女	54	14.8%
	情報なし	1	0.3%

### C 会員区分

		回答数	割合
会員区分	現在会員	363	99.5%
	退会	1	0.3%
	情報なし	1	0.3%

### D 年齢

		回答数	割合
年齢	30歳以下	9	2.5%
	31-40歳	85	23.3%
	41-50歳	118	32.3%
	51-60歳	100	27.4%
	61-70歳	42	11.5%
	70歳以上	9	2.5%
	情報なし	2	0.5%

表4 正会員グループ 221 名の専門性

A ベーシック領域

B エキスパート領域

構成比は小数点以下第2位を四捨五入しているため、合計しても必ずしも100とはならない

		回答数	割合
正会員 ベーシック 領域	g.整形外科	86	38.9%
	e.外科	51	23.1%
	a.内科	20	9.0%
	v.歯科・口腔外科	6	2.7%
	z.その他	4	1.8%
	d.精神科	3	1.4%
	f.脳外科	2	0.9%
	h.産婦人科	2	0.9%
	j.耳鼻咽喉科	2	0.9%
	o.リハビリテーション科	2	0.9%
	p.救急科	2	0.9%
	q.総合診療科	2	0.9%
	b.小児科	1	0.5%
	c.皮膚科	1	0.5%
	i.眼科	1	0.5%
	l.形成外科	1	0.5%
	未選択	35	15.8%

		回答数
正会員 エキスパート領域 (複数回答あり)	スポーツ医学	139
	下肢の外科	50
	上肢の外科	23
	脊椎の外科	12
	循環器・心血管	10
	歯科・口腔外科	8
	脳・神経	8
	産業医学	7
	リウマチ・アレルギー	6
	消化器・消化管	6
	心療内科	5
	呼吸器・肺・縦隔	4
	感染症	3
	障がい者医療	3
	画像診断	3
	内分泌代謝・糖尿病	2
	小児外科	1
血液	1	
老年病	1	
消化器・肝胆膵	1	
その他	15	

※回答率81%  
(179/221)

表5 準会員グループ 142 名の資格と身分 (複数回答)

		回答数
準会員 資格・身分 チェックボックス (複数回答あり)	理学療法士	92
	大学院生・大学修了者	45
	日本スポーツ協会アスレティックトレーナー	45
	研究・教育機関のスタッフ	12
	はり師	8
	柔道整復師	7
	健康運動指導士	5
	護師	4
	管理栄養士	3
	薬剤師	3
	JADA 公認スポーツファーマシスト	3
	臨床検査技師	2
	きゅう師	2
	あん摩マッサージ指圧師	1
その他	17	

※回答率97%  
(138/142)

な論点については表15に示した。「チーム内コミュニケーション」については「良かった点」のコメントの主な論点は表16、「課題」のコメントの主な論点については表17に示した。「チーム外とのコミュニケーション」については「良かった点」のコメントの主な論点は表18、「課題」のコメントの主な論点については表19に示した。「メディカル研修」については「良かった点」のコメントの主な論点は表20、「課題」のコメントの主な論点については表21に示した。「医療技術・知識」については「良かった点」のコメントの主な論点は表22、「課

題」のコメントの主な論点については表23に示した。「医療資器材・医療機器・関連機材」について「良かった点」のコメントの主な論点は表24、「課題」のコメントの主な論点については表25に示した。「医薬品」について「良かった点」のコメントの主な論点は表26、「課題」のコメントの主な論点については表27に示した。「カルテ・電子カルテ」について「良かった点」のコメントの主な論点は表28、「課題」のコメントの主な論点については表29に示した。

最後に、「会員として学ばれたこと、次の世代へのメッセージ」を自由記述で回答してもらった。各コメントから主な論点を抽出して論点ごとに分類してコメント数をカウントした。1つのコメントが複数の論点に該当する場合はそれぞれにカウントした。表30に回答の件数を全回答、正会員グループ、準会員グループごとに示し、正会員のコメントの主な論点と回答例を表31、準会員のコメントの主な論点と回答例を表32に示す。

### ●3) おわりに

調査にご協力いただきました会員の皆様に御礼申し上げます。

ご参考として、東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会が公表している「東京2020大会の振り返り」(<https://www.mhlw.go.jp/>

表 6 オリンピックでの参加件数（会場別）

		回答数			回答数
オリンピック会場	晴海選手村ポリクリニック	72	富士スピードウェイ	5	
	横浜スタジアム	20	東京辰巳国際水泳場	5	
	幕張メッセ	19	横浜国際総合競技場	5	
	オリンピックスタジアム	16	霞ヶ関カンツリー倶楽部	5	
	有明アーバンスポーツパーク	16	茨城カシマスタジアム	5	
	東京スタジアム	14	馬事公苑	5	
	日本武道館	11	釣ヶ崎海岸サーフィンビーチ	4	
	有明アリーナ	11	夢の島公園アーチェリー場	4	
	有明テニスの森	10	分村（大磯）	4	
	さいたまスーパーアリーナ	10	IBC/MPC（東京ビッグサイト）	4	
	お台場海浜公園	9	潮風公園	4	
	青海アーバンスポーツパーク	9	カヌー・スラロームセンター	3	
	有明体操競技場	8	江の島ヨットハーバー	3	
	東京アクアティクスセンター	8	宮城スタジアム	3	
	海の森水上競技場	8	東京体育館	3	
	国立代々木競技場	8	武蔵野の森総合スポーツプラザ	3	
	札幌ドーム	8	伊豆MTBコース	3	
	伊豆ベロドローム	7	埼玉スタジアム2002	2	
	札幌大通公園	7	武蔵野の森公園	1	
	大井ホッケー競技場	6	その他	30	
	東京国際フォーラム	6	回答なし	36	
	分村（伊豆）	6			
	福島あづま球場	6			

表 7 オリンピックでの参加件数（競技別）

		回答数
オリンピック競技	野球・ソフトボール	29
	陸上競技	28
	サッカー	28
	バスケットボール	24
	自転車競技	22
	水泳	15
	バレーボール	13
	ラグビー	12
	テニス	11
	体操	9
	レスリング	9
	カヌー	7
	ホッケー	7
	スケートボード	7
	ウエイトリフティング	7
	柔道	7
	トライアスロン	6
	ゴルフ	6
	ハンドボール	6
	セーリング	6
	スポーツクライミング	5
	馬術	5
	サーフィン	4
	アーチェリー	4
	フェンシング	4
	テコンドー	4
	ボート	3
	空手	3
	近代五種	3
	卓球	2
	ボクシング	1
バドミントン	1	
その他	30	
回答なし	104	

content/001087451.pdf 参照 2023年5月11日)  
 によると、組織委員会の医療スタッフ数は、医師がオリンピック 1497名とパラリンピック 781名、歯科医師がオリンピック 125名とパラリンピック 53名、薬剤師はオリンピック 36名とパラリンピック 21名、看護師はオリンピック 1280名とパ

ラリンピック 629名、理学療法士はオリンピック 726名とパラリンピック 335名、その他(臨床検査技師、放射線技師、視能訓練士、歯科衛生士/技工士、および救急救命士等)がオリンピック 849名とパラリンピック 351名となっている。

表 8 参加者のオリンピックでの役割

	回答数	
オリンピックでの役割	選手用医師	176
	理学療法士	100
	Athlete Medical Supervisor (AMSV)	22
	Athlete Care Assistant (ACA)	15
	観客用医師	13
	選手用歯科医師	6
	あん摩マッサージ指圧師	5
	Venue Medical Officer (VMO)	5
	ヘルスケアサポートチームメンバー (大会ボランティア)	4
	選手用看護師	4
	Deputy Venue Medical Officer (DVMO)	1
	その他	53
	回答なし	28

表 9 参加者のオリンピックでの出務日数

	回答数	
オリンピック出務日数	1	36
	2	42
	3	51
	4～10	197
	11～20	51
	21～30	10
	30以上	13

表 10 パラリンピックでの参加件数（会場別）

	回答数	
パラリンピック会場	晴海選手村ポリクリニック	56
	オリンピックスタジアム	17
	幕張メッセ	9
	海の森水上競技場	7
	分村（伊豆）	7
	東京アクアティクスセンター	6
	有明テニスの森	6
	分村（河口湖）	6
	お台場海浜公園	5
	日本武道館	5
	国立代々木競技場	5
	東京国際フォーラム	4
	陸上自衛隊朝霞訓練場	3
	夢の島公園アーチェリー場	3
	IBC/MPC（東京ビッグサイト）	3
	富士スピードウェイ	2
	有明アリーナ	2
	東京体育館	2
	伊豆ペドロドーム	1
	馬事公苑	1
その他	23	
回答なし	13	

表 11 パラリンピックでの参加件数（競技別）

	回答数	
パラリンピック競技	陸上競技	23
	自転車競技	8
	水泳	7
	車いすテニス	6
	トライアスロン	5
	ボート	5
	柔道	5
	5人制サッカー	4
	シットリングバレーボール	4
	パワーリフティング	4
	カヌー	4
	射撃	3
	ゴールボール	3
	テコンドー	3
	卓球	3
	アーチェリー	3
	車いすラグビー	3
	ボッチャ	1
	馬術	1
	車いすフェンシング	1
その他	26	
回答なし	64	

表 12 参加者のパラリンピックでの役割

	回答数	
パラリンピックでの役割	選手用医師	68
	理学療法士	44
	観客用医師	9
	あん摩マッサージ指圧師	6
	Athlete Medical Supervisor (AMSV)	4
	ヘルスケアサポートチームメンバー (大会ボランティア)	4
	Athlete Care Assistant (ACA)	2
	選手用看護師	2
	選手用歯科医師	1
	Deputy Venue Medical Officer (DVMO)	1
	Venue Medical Officer (VMO)	0
	その他	33
	回答なし	12

表 13 参加者のパラリンピックでの出務日数

	回答数	
パラリンピック出務日数	1	15
	2	30
	3	17
	4~10	80
	11~20	20
	21~30	5
	30以上	6

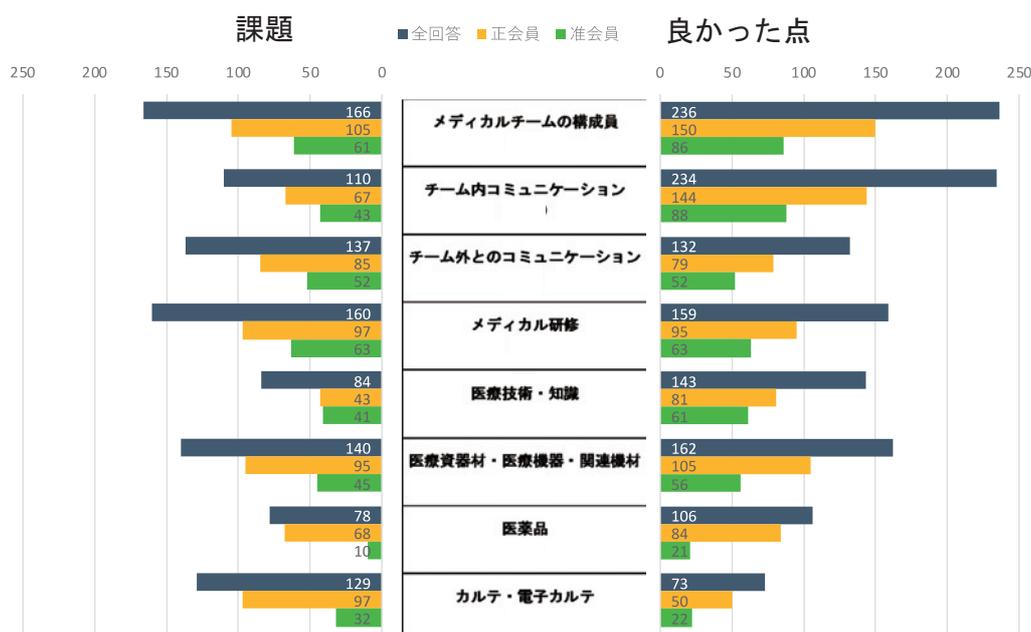


図 2 参加者の意見 (件数)

有効回答件数の比較

表 1 の各観点について、良かった点と課題とを自由記述で回答してもらった。回答の件数を全回答、正会員グループ、准会員グループごとに示す。

表 14 「メディカルチームの構成員」についての「良かった点」(参加者の自由記述のまとめ)  
1つのコメントが複数の論点に該当するものもある

主な意見の内容	回答件数		
	全体	正会員	准会員
一体感・協力的な環境があった	40	25	15
必要な職種/専門性が配置されていた	34	16	18
スポーツ現場や競技特性の知識が豊富だった	33	21	12
多様な職種・人材で構成されていた	26	13	13
効果的な業務の分担ができた	24	14	10
よく知っているメンバーだった	21	19	2
責任者の指導力・リーダーシップ	19	14	5
自身の経験や学びにつながった	17	11	6
効果的な職種・部門間の連携が取れた	17	8	9
十分な人員が配置されていた	15	9	6
新たなネットワークとつながることができた	12	9	3
事前準備・訓練がうまくいった	11	10	1
環境や設備が整っていた	4	4	0
その他	12	8	4

表 15 「メディカルチームの構成員」についての「課題」(参加者の自由記述のまとめ)  
1つのコメントが複数の論点に該当するものもある

主な意見の内容	回答件数		
	全体	正会員	准会員
人員が足りなかった・職種のバランスが悪かった	24	12	12
現場などでの研修が不足していた	16	12	4
競技の知識や現場経験が不足していた	14	9	5
対応が統一された基準・認識で行われないことがあった	10	4	6
メンバーが日々変更された	10	6	4
情報共有や連携のためのコミュニケーションがしにくかった	10	8	2
メンバーの能力や得意分野など把握に課題があった	8	5	3
部門・会場間の連携に課題があった	8	5	3
事前の情報共有・連絡が不足していた	8	5	3
役割の分担に課題があった	8	5	3
COVID-19対策に課題があった・影響を受けた	7	7	0
ADカードの制限の影響があった	6	3	3
スケジュール・勤務管理に課題があった	5	2	3
語学面での課題があった	5	2	3
ATなどの資格の見直しが必要	5	4	1
準備や判断が遅かった・課題があった	4	4	0
引き継ぎや課題の改善に課題があった	4	2	2
人員が多過ぎた	4	3	1
会場の運営に課題があった	3	2	1
その他	11	8	3

表 16 「チーム内コミュニケーション」についての「良かった点」(参加者の自由記述のまとめ)  
1つのコメントが複数の論点に該当するものもある

主な意見の内容	回答件数		
	全体	正会員	准会員
十分にコミュニケーションが行われた	34	24	10
SNSなどのツールが役に立った	34	22	12
一体感・協力体制があった	32	20	12
メンバー構成が良かった	24	16	8
事前準備ができていた	19	12	7
役割分担ができていた	19	8	11
リーダーがコミュニケーションを促進した	16	11	5
ミーティングなどのコミュニケーション機会があった	16	13	3
職種間でコミュニケーションが行われた	12	4	8
現場経験/競技知識が豊富だった	9	6	3
課題の共有・改善ができていた	8	4	4
時間に余裕があった	6	3	3
普段関わりのない人とコミュニケーションが取れた	6	2	4
状況に応じて臨機応変に対応できた	6	4	2
小規模のチームで情報共有しやすかった	4	1	3
その他	4	2	2

表 17 「チーム内コミュニケーション」についての「課題」(参加者の自由記述のまとめ)  
1つのコメントが複数の論点に該当するものもある

主な意見の内容	回答件数		
	全体	正会員	准会員
事前準備が十分に実施できなかった	33	16	17
COVID-19対策などで制限があった	16	9	7
連絡や対応に一貫性や統一基準が不足していた	15	9	6
メンバー入れ替えの際の引き継ぎや指導など	13	9	4
役割や立場が曖昧だった	8	4	4
コミュニケーションツールに課題があった	7	4	3
職種・組織間の連携が不足していた	7	5	2
一体感や協力環境がなかった	6	3	3
課題の共有や引き継ぎなどが不足していた	5	4	1
事務担当との連携に課題があった	4	3	1
情報共有の時間や機会が不足していた	4	2	2
その他	11	8	3

表 18 「チーム外とのコミュニケーション」についての「良かった点」（参加者の自由記述のまとめ）  
1つのコメントが複数の論点に該当するものもある

主な意見の内容	回答件数		
	全体	正会員	准会員
他の職種や部門と連携がうまく取れた	45	23	22
窓口や連絡系統が明確だった	19	10	9
良い雰囲気や協力的な関係だった	16	11	5
問題なし・良好だった	11	9	2
SNSなどのツールが役に立った	9	6	3
責任者の取りまとめで情報共有ができた	9	4	5
事前の情報共有や訓練が効果的だった	6	6	0
面識のあるメンバーだった	6	5	1
事務方との連携	4	2	2
臨機応変な対応ができた	3	3	0
課題の共有と改善ができた	2	1	1
新たなネットワークができた	2	1	1
その他	6	4	2

表 19 「チーム外とのコミュニケーション」についての「課題」（参加者の自由記述のまとめ）  
1つのコメントが複数の論点に該当するものもある

主な意見の内容	回答件数		
	全体	正会員	准会員
職種・部門間のコミュニケーションが不十分だった	22	13	9
連絡や対応に一貫性や統一基準が不足していた	18	10	8
コミュニケーションがなかった・少なかった	16	8	8
事前準備が十分に実施できなかった	14	8	6
職種・組織間の連携が不足していた	14	9	5
窓口や連絡系統が不明確だった	14	6	8
COVID-19対策関連のコミュニケーションで課題があった	12	8	4
役割や立場が曖昧だった	11	8	3
現場の規則や運営方法に課題があった	10	8	2
情報の伝達に課題があった	7	6	1
一体感や協力環境がなかった	7	4	3
語学に課題があった	5	3	2
課題の共有や引き継ぎなどが不足していた	4	4	0
メンバー入れ替えの際の引き継ぎや指導など	4	3	1
人員・時間の不足	3	2	1
その他	6	4	2

表 20 「メディカル研修」についての「良かった点」(参加者の自由記述のまとめ)  
1つのコメントが複数の論点に該当するものもある

主な意見の内容	回答件数		
	全体	正会員	准会員
eラーニング、WEB研修が効果的だった	74	41	33
自分の時間に合わせて実施できた	16	7	9
適切な範囲が扱われていた	16	6	10
有意義・充実した内容だった	15	9	6
事前準備・シミュレーション	13	6	7
対面・現地での研修ができて良かった	12	7	5
具体的に良かった内容の研修があった	12	10	2
確認・復習ができた	11	8	3
わかりやすい研修だった	7	2	5
救急対応や搬送の研修がよかった	7	5	2
手軽・便利だった	7	4	3
オンデマンドで繰り返し確認できた	6	4	2
コロナ禍で効果的な方法だった	5	3	2
良い研修だった・参考になった	4	4	0
連携体制が構築できた	3	2	1
その他	9	7	2

表 21 「メディカル研修」についての「課題」(参加者の自由記述のまとめ)  
1つのコメントが複数の論点に該当するものもある

主な意見の内容	回答件数		
	全体	正会員	准会員
実技やシミュレーションが不足していた	50	27	23
研修の制度や運営に課題を感じた	22	16	6
情報共有・連絡に課題があった	16	12	4
十分な研修ができなかった	16	9	7
オンライン研修では不十分/限界があった	13	6	7
方針や基準が統一できていなかった	12	6	6
量が多過ぎた/必要以上だった	12	7	5
内容・量が不足していた	8	4	4
現場で生かされなかった	7	6	1
時間・スケジュールに課題を感じた	7	6	1
研修の実施程度/理解度にばらつきがあった	5	5	0
その他	6	4	2

表 22 「医療技術・知識」についての「良かった点」(参加者の自由記述のまとめ)  
1つのコメントが複数の論点に該当するものもある

主な意見の内容	回答件数		
	全体	正会員	准会員
自身の経験や学びにつながった	30	16	14
有意義な研修だった	30	16	14
技術や知識に問題はなかった	25	16	9
互いに協力できた/補うことができた	19	12	7
豊富な経験や知識を持ったメンバーだった	17	11	6
経験・知識を生かした対応ができた	10	4	6
設備が充実していた	8	6	2
効果的な支援ができた	2	1	1
適切な職種・資格者の配置	4	2	2
その他	4	2	2

表 23 「医療技術・知識」についての「課題」(参加者の自由記述のまとめ)  
1つのコメントが複数の論点に該当するものもある

主な意見の内容	回答件数		
	全体	正会員	准会員
競技やスポーツの知識が不足していた	22	11	11
実技などの研修や準備が不足していた	19	4	15
統一された基準や共通認識が不足していた	12	5	7
情報の共有・連絡に課題があった	10	6	4
語学面の課題があった	9	7	2
運営面への配慮が必要だった	4	3	1
大会後へ生かしていくこと	4	3	1
準備したこととニーズに乖離があった	3	2	1
協力環境・体制がなかった	3	2	1
その他	6	3	3

表 24 「医療資器材・医療機器・関連機材」についての「良かった点」(参加者の自由記述のまとめ)  
1つのコメントが複数の論点に該当するものもある

主な意見の内容	回答件数		
	全体	正会員	准会員
必要な機器・機材が揃っていた	74	48	26
具体的に適切な機器・機材があった	29	22	7
豊富な量の機器・機材が揃っていた	26	18	8
多様な機器・機材が揃っていた	16	12	4
最新モデル・海外に人気のある機材が使えた	11	4	7
事前準備が適切に行われた	5	4	1
使いやすいものが用意されていた	3	2	1
管理・対応が良かった	3	1	2
安心して治療ができた	2	0	2
その他	5	3	2

表 25 「医療資器材・医療機器・関連機材」についての「課題」(参加者の自由記述のまとめ)  
1つのコメントが複数の論点に該当するものもある

主な意見の内容	回答件数		
	全体	正会員	准会員
必要な機器・機材が不足していた	28	21	7
運用の連絡・情報共有に課題があった	20	12	8
物品・機材が多過ぎた	17	14	3
現場の環境・運用に課題があった	16	10	6
大会後の再利用・取り扱いに課題があった	15	12	3
機材等を十分に使いこなせなかった	13	6	7
機材の質・精度に課題があった	11	6	5
不必要な物品があった	11	6	5
事前準備に課題があった	10	7	3
競技特性が考慮されていなかった	8	3	5
一時的な量の不足・物品の補充	8	7	1
不必要な機材があった	7	3	4
感染症対策に課題があった	6	2	4
保管場所・方法が制限されていた	4	4	0
一時的に物品等の量が不足した	3	2	1
その他	8	8	0

表 26 「医薬品」についての「良かった点」(参加者の自由記述のまとめ)  
1つのコメントが複数の論点に該当するものもある

主な意見の内容	回答件数		
	全体	正会員	准会員
十分だった・揃っていた	69	54	15
豊富・万全だった	22	19	3
効果的に管理されていた	3	1	2
要望に応じてもらえた・処方を選ぶことができた	3	2	1
普段から慣れた医薬品で使いやすかった	2	2	0
薬局との距離が近かった	2	2	0
その他	4	4	0

表 27 「医薬品」についての「課題」(参加者の自由記述のまとめ)  
1つのコメントが複数の論点に該当するものもある

主な意見の内容	回答件数		
	全体	正会員	准会員
無駄・不要な医薬品があった	26	24	2
大会後の再利用・取り扱いに課題があった	21	19	2
医薬品の管理に課題があった	16	13	3
医薬品の調達・種類に課題があった	7	5	2
ドーピング関連の対応に課題があった	4	4	0
文書の発行手続きに課題があった	3	3	0
医薬品が足りなかった	2	2	0
国際基準・IFの要求との違い	2	2	0
その他	7	5	2

表 28 「カルテ・電子カルテ」についての「良かった点」(参加者の自由記述のまとめ)  
1つのコメントが複数の論点に該当するものもある

主な意見の内容	回答件数		
	全体	正会員	准会員
問題なく使用できた	20	13	7
他の部門等との連携・情報共有ができた	18	12	6
手続きが簡略化されていたこと	12	9	3
セキュリティがしっかりしていた	8	5	3
データとして残せたこと	4	2	2
紙カルテを使用した	4	4	0
日本語対応していた	3	3	0
全ての医療施設で統一した管理ができた	2	2	0
電子カルテがあって良かった	2	2	0
その他	2	1	1

表 29 「カルテ・電子カルテ」についての「課題」（参加者の自由記述のまとめ）  
1つのコメントが複数の論点に該当するものもある

主な意見の内容	回答件数		
	全体	正会員	准会員
システムへのアクセスに課題があった	50	40	10
使いにくかった	33	29	4
入力・手続き・操作が難しかった	28	21	7
事前準備・研修が不足していた	17	13	4
精度や実用性に課題があった	9	8	1
アカウント・PCの使用に制限があった	6	2	4
入力方法に課題があった	5	3	2
慣れるまでに時間がかかった	3	1	2
記録が不十分だった	2	0	2
その他	6	3	3

表 30 「会員として学ばれたこと、次の世代へのメッセージ」  
1つのコメントが複数の論点に該当するものもある

主な意見の内容	回答件数		
	全体	正会員	准会員
貴重な機会になった・良い経験になった	32	23	9
国際大会・トップレベルのサポートが経験できた	23	11	12
現場の経験の重要性を認識した・現場経験を積んでほしい	22	17	5
多様な人材が関わっていることを知った・色々な人と知り合えた	22	14	7
オリンピック・パラリンピックの環境を経験できた	18	10	8
語学に課題があった・重要だと感じた	14	6	8
事前準備・リスク管理の重要性を認識した	13	9	4
参加すべき大会・また参加したい	11	5	5
今後の活動に生かしていく・大会のレガシーとして残す	9	5	4
勉強になった・スキルの向上につながった	9	7	2
運営面の課題を感じた	6	5	1
パラスポーツの魅力について認識できた	6	4	2
コミュニケーションの重要性を認識した	6	3	3
職種の役割や日本の制度に課題を感じた	5	3	2
職種間の連携等の重要性を認識できた	5	2	3
後進を育てていくことが重要だと考える	4	2	2
経験を次の世代に伝えていく	4	3	1
COVID-19対策の重要性・パンデミックでの大会	3	3	0
臨機応変に対応できることの重要性を認識できた	3	2	1
医療の重要性を再認識した	3	3	0
その他	3	2	1

表 31 「会員として学ばれたこと、次の世代へのメッセージ」正会員の主な論点と回答例  
1つのコメントが複数の論点に該当するものもある

主な意見の内容	回答数	回答例
貴重な機会になった・良い経験になった	23	・とても充実した経験ができた／一生に一回の貴重な経験
現場の経験の重要性を認識した・現場経験を積んでほしい	17	・経験が生かされるような実践の場を求めている
多様な人材が関わっていることを知った・色々な人と知り合えた	14	・スポーツのビッグイベントにおける医療サポートには、どれだけの職種、人員が必要なのかを実感できた
国際大会・トップレベルのサポートが経験できた	11	・一流の選手を診察できたことは、非常に勉強になった
オリンピック・パラリンピックの環境を経験できた	10	・オリンピックは他の規模の大会とは全く異なるものであることが肌で感じられた
事前準備・リスク管理の重要性を認識した	9	・事前にどれだけ多くの事象を想定し、趣味レーションが行えるかが重要である
語学に課題があった・重要だと感じた	6	・言葉の壁をもっと取り払う必要があると感じた
勉強になった・スキルの向上につながった	6	・参加しながら感じることで、学ばせていただくことがたくさんあった
運営面の課題を感じた	6	・オリンピックとパラリンピックが準備段階からもっと近い関係で連携して活動できるとよいのではと感じた
参加すべき大会・また参加したい	5	・機会があれば是非参加してほしい
今後の活動に生かしていく・大会のレガシーとして残す	5	・今後の大会のサポートなどで活かせるものが多かった

主な意見の内容	回答数	主な意見の内容	回答数
パラスポーツの魅力について認識できた	4	医療の重要性を再認識した	3
コミュニケーションの重要性を認識した	3	職種間の連携等の重要性を認識できた	2
職種の役割や日本の制度に課題を感じた	3	後進を育てていくことが重要だと考える	2
経験を次の世代に伝えていく	3	臨機応変に対応できることの重要性を認識できた	2
COVID-19対策の重要性・パンデミックでの大会	3	その他	2

表 32 「会員として学ばれたこと、次の世代へのメッセージ」准会員の主な論点と回答例  
1つのコメントが複数の論点に該当するものもある

主な意見の内容	回答数	回答例
国際大会・トップレベルのサポートが経験できた	12	・国際大会の現場で求められることを経験できた
貴重な機会になった・良い経験になった	9	・これまでの自分の職場や現場でのステップアップとして大変有意義でした
オリンピック・パラリンピックの環境を経験できた	8	・最高峰の大会で選手の安心・安全のため最新の医療を提供する義務と責任を肌で感じられた
語学に課題があった・重要だと感じた	8	・語学力と国際標準のスポーツ理学療法法の習得が重要であると再認識した
多様な人材が関わっていることを知った・色々な人と知り合えた	7	・多職種と意見・情報を交換できたことで大変勉強になったうえ大きな刺激を受けた
現場の経験の重要性を認識した・現場経験を積んでほしい	5	・日々の臨床業務を積み重ねることが重要だと感じた
参加すべき大会・また参加したい	5	・積極的に機会があれば、参加することを勧める
事前準備・リスク管理の重要性を認識した	4	・多くの準備をして、万が一のことに備えることの大切さを学んだ
今後の活動に生かしていく・大会のレガシーとして残す	4	・今回の経験は、日常の現場でも生かせそう

主な意見の内容	回答数	主な意見の内容	回答数
コミュニケーションの重要性を認識した	3	運営面の課題を感じた	1
職種間の連携等の重要性を認識できた	3	経験を次の世代に伝えていく	1
勉強になった・スキルの向上につながった	2	臨機応変に対応できることの重要性を認識できた	1
パラスポーツの魅力について認識できた	2	COVID-19対策の重要性・パンデミックでの大会	0
職種の役割や日本の制度に課題を感じた	2	医療の重要性を再認識した	0
後進を育てていくことが重要だと考える	2	その他	1